

## メンテナンス方法

メンテナンス方法は、個々の現場の歩行頻度(歩行者数)、土足か上履きか、常駐さんがいるか、いないか、定期清掃の頻度、マットの設置状況、また、現場エリアごとの、歩行頻度(歩行者数)、マットの設置状況、土足か上履きか、汚染状況の違いを考慮すべきです。当社の推奨する、基本的な、メンテナンス方法を以下に示します。

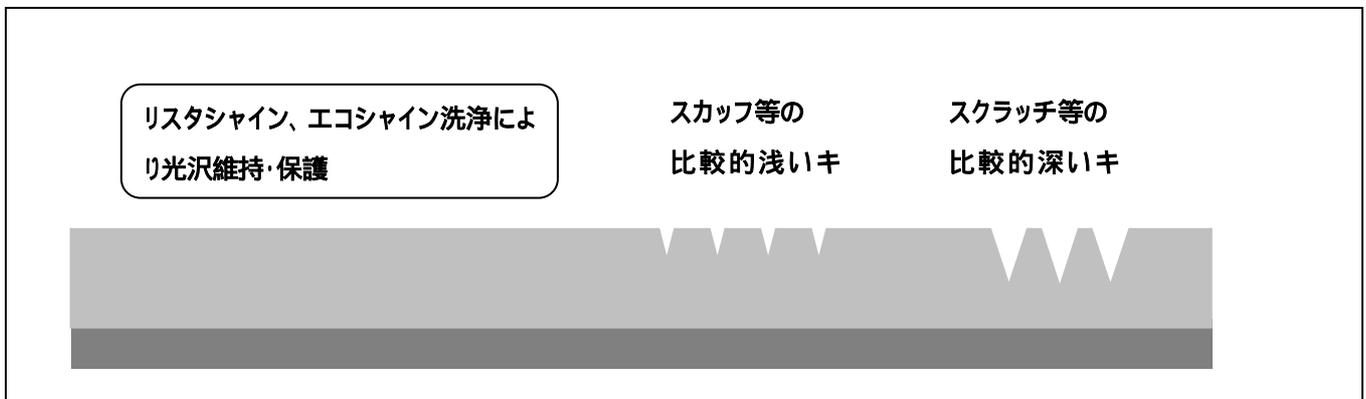
- 1) リスタコートの洗淨保護
- 2) リスタコートのメンテナンス剤

### 「エコバフ」を用いたメンテナンス方法

弊社製品「エコバフ(光沢復元剤)」を用いたメンテナンス方法をご紹介します。

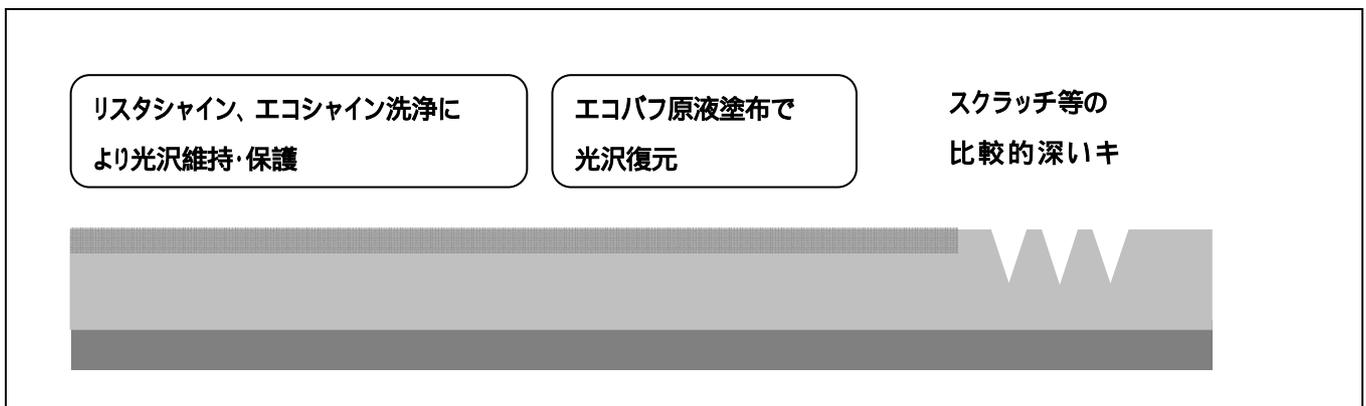
常駐作業者がいない現場での定期メンテナンス方法(月1回を想定)

「リスタシャイン」、「エコシャイン」希釈液を用いて全面洗淨



洗淨剤として「リスタシャイン」の希釈液を使用します。「リスタシャイン」は通常の床用洗剤と違い、さまざまな機能(光沢維持/復元・被膜強化保護・静電防止性・抗菌性など)が付与されているため、洗淨と同時にリスタコート被膜の性能維持を図ることができます。

ツヤぼけ部分のみ「エコバフ」原液を塗布



洗淨後、ツヤぼけ部分を見つけた場合、「エコバフ」をその箇所に薄く塗布し、パフイングするか、自然乾燥で、光沢を回復させることができます。その後は、バニッシャーでスプレーバフすることもできます。

## それでも光沢が回復しない場合のみリコート

リスタシャイン、エコシャイン洗浄により光沢維持・保護

リスタシャイン塗布で光沢復元

リコートにより光沢復元



リスタシャインの塗布を行っても光沢が回復しないときは、その箇所だけをリスタコートでリコートします。  
(完全に下地まで取れている場合は、初期皮膜作成と同じ手順で、水系下地から塗布します。)

## 日常メンテナンス

### 常駐作業者がいる現場での 日常メンテナンス方法

#### 「リスタシャイン」を用いて日常清掃

毎日の清掃時に、「リスタシャイン」希釈液でリスタコート被膜表面をモップ拭きします。日々の除塵・洗浄は被膜の保護に非常に効果があり、「リスタシャイン」を用いることにより更に長時間の光沢の維持が望めます。

#### 毎月、ツヤぼけ部分のみ

##### 「エコバフ」を塗布 拭き上げ

ツヤぼけ箇所にリスタシャインを塗布し、拭き上げを行います。ポリッシャーやバニッシャーを利用しても構いません。しかし「常駐あり」の場合は、毎日モップ拭きによるメンテナンスを行っているため、ツヤぼけの補修箇所が少なくて済みます。

#### それでも光沢が回復しない場合のみリコート

「常駐なし」の場合と同様に、光沢が回復しない部分のみリスタコートをリコートします。これもと同様、日常メンテナンスにより補修箇所が少なくて済みます。